



アジアにおける
脆弱な立場におかれた青少年を中心とした
ポータルサイトの立ち上げ

NPOリトル・クリエイターズ

2016年2月18日

外務省NGO研究会意見交換会

これまでの活動

目的:

1. アジアの国々の行政やNGO、コミュニティとどのような分野で協力し合えるか
2. 日本のNGOとしていかなる技術移転のニーズが高いか
3. 一緒に取り組めばどのような成果やインパクトを得ることができるか

対象: 脆弱な立場におかれたアジアの青少年

→ 青少年だけの問題ではない

これまでの活動

- 海外調査
 - シンガポール、マレーシア(KL)、インドネシア(JKT)
- 国内勉強会
 - JICA、障がい分野NGO連絡事務局、
 - (公社)日本発達障害福祉連盟、
 - NPO国際子ども権利センター、(福)東京都同法援護会、
 - NPOかものはしプロジェクト
- シンポジウムへ向けての中間報告書発表(自主事業)
- シンポジウム「Future Ready Asia」(自主事業)

これまでの活動

・リサーチやインタビューの結果

- ・ 同じような障がいを持つ人たちについての専門知識がほしい
(ケアあるいは指導する側、学問・論文というよりHOW TO)
- ・ 同じような境遇の人たちから情報を得たい、例を知りたい
(ケアあるいは指導する側も、当事者も)
- ・ 勉強する機会が欲しい
(ケアあるいは指導する側も、当事者も)
- ・ どこに助けを必要とする人がいるか把握したい
- ・ 自分が何をできるのかを知りたい(当事者、ボランティア)
- ・ 誰かとつながっていたい、社会に参画したい(当事者)
- ・ 働いて、自分でお金を稼ぎたい(当事者)

など



求める時に、求めるものに手が届くように。諦めなくていいように。

なぜ、ポータルサイト？

- NGO、ほか組織の活動

手が届くところと届かないところがあり、活動が比較的「点」「線」になっている様相



「点」を「線」、「線」を「面」にしていく

- 情報コミュニケーション技術 (ICT) を使えないことはハンディ

急速な情報技術の発展と普及 → 経済発展

ICTは、社会の様々なところに浸透している

(携帯電話、買い物、銀行など)



ICTを有効に利用する

なぜ、ポータルサイト？

- ポータルサイトがもたらすもの
新しいコミュニティ
(国や民族、宗教や障がい、年齢を越えた新しいコミュニティづくり)
- ポータルサイトが取り込める人、組織
ニートも、移民も、高齢者も
個人も組織も
(ソーシャルインクルージョン)
← 普通の人も

コンテンツ(情報、交流)

- 学問よりもHow to、経験のシェア
 - いま、同じような状況の人たちの経験から学ぶ
 - ユニークで新しい方法を得る
- コミュニティの一員になる
 - 新しい世界の広がり—取り残されない
 - 人に助けられ、人を助ける



ソーシャルインクルージョン

コンテンツ(Eラーニング)

- 勉強

- 学校を立てられない地域のために
- 学校に通えない子どもたちのために

- 資格

- 専門知識

- 介護する側がもっと知識を深めるために
- 大学へ行くチャンスがなかった人が学ぶために



権利(可能性の拡大)

コンテンツ(マーケット)

- スポンサーリンク、バナー

複数国での立ち上げの優位性

→ ポータルサイトのスポンサーへ

- 既存の商品の販売

楽天、Yahoo!のような市場

- 将来的には、

新しい製品、アイデア、産業を展開

マイノリティの視点から



持続可能、自立への第一歩

コミュニティ

- 各国ごとに発展させる
 - 現地にあるコミュニティを利用する
 - 現地に出て行っているNGOの施設、システムを利用する
 - 現地のニーズにあった発展を促す
- アライアンスという意識で展開する
 - 小さくはじめて、大きく育てる
 - マーケットの確立
 - 新産業のアイデア

実現化への課題

- 言語
 - 英語、そして母語
- 差別や偏見への対応
 - アダルト情報や危険思想なども含め、通常のポータルサイトでも言えること
 - 発想を転換してブランドにする。企業CSRへのアピールなど。
- ポータルサイトだけに頼らないコミュニティづくり
 - ポータルサイトはあくまでも補助手段。「現場」「人との繋がり」を忘れない。

考えるポイント(媒体)

ハード

- 器機
(パソコン、携帯etc)
- 誰でもつかえるか
- 電源は確保できるか

ソフト

- プログラム
 - 新しく作る必要はあるのか

実現へ向けてのつぎのステップ

アクション・プランの作成

いつから、何から始めるか。

(器機の購入からか、ソフトは何を使うのか、
時期は、どうやって各国組織に働きかけるか)

資金面、財政面のプラン作成

どの国で、どんな動きをすれば初期費用がつくれるか。どうやって政府、企業をまきこめるか。